

船穂中タイムズ

平成31年2月28日発行

校長室だより No. 42

オープンスクールを実施しました【船穂小・柳井原小6年生対象】



授業体験講座：英語

2月19日(火)に、船穂小学校と柳井原小学校の6年生の児童を対象としたオープンスクールを実施しました。まず、児童たちは、生徒会執行部の生徒からの中学校紹介を聞き、続いて2年生の生徒たちが講師を務める授業体験講座を受講しました。その後、それぞれの児童が希望する部活動の体験も行いました。短時間のオープンスクールではありましたが、どの児童も大変意欲的に活動することができました。その様子を見て、入学式が一層楽しみになりました。

部活動体験【バスケットボール部】

また、同時進行で両小学校の保護者の方を対象にした入学説明会を開催しました。本校の概要や中学校生活、入学の際の準備等について説明させていただいたところ、終始熱心に耳を傾け、話を聞いていただきました。

児童の皆さん、保護者の皆様、ご参加いただきありがとうございました。



授業体験講座：美術

学校評議員会を開催しました

2月25日(月)に、学校評議員会を開催しました。学校評議員の皆様には、6校時目の授業を参観していただき、その後の会議で、学校運営及び行事等に対してのご意見等をいただきました。船穂中学校では、学校評議員の皆様からのご意見等を来年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。

学校評議員の方からいただいた主なご意見・質問等（なお、< >内は学校側からの説明。）

- 聞き取りやすい声の大きさで、はっきりと分かりやすく話したり、目を合わせてあいさつしたりするなど、コミュニケーション能力の育成の必要性を大いに感じる。社会に出てからも、とても大切である。
- 小学生に心ないことを言う中学生がいると聞いた。年下の子にやさしく接してもらいたい。
- (授業参観で)もう少し元気よく発表する場面が見られたらよかった。⇒<学年末テスト前の授業であったためかもしれない。発表する場面が少なかった。>
- 地域でよくあいさつをする生徒もいて好感がもてる。
- 「ディスカバリー船穂」の学習を通して、地域とのつながりをもってもらううれしい。
- 教室の天井から吊り下げて設置されているブラウン管のテレビは今後も使用しないと思う。地震等の災害時のことを考えると撤去した方がよいのではないか。⇒<行政に働きかけていきたい。>
- 船穂の子どもたちは、おとなしいと言われるが、自分はそれをほほえましく思う。それぞれの良さを認めることで、自己肯定感を高めることは大切だと思う。
- 学校生活の安全・安心を確保していくには、学校と啓学会の連携が不可欠である。
- ネットの危険性を具体的にしっかりと生徒に教えていかなければならないと思う。⇒<人間性や人権意識に関わることであり、重要視している。今後も情報モラルの学習を進めていくとともに、今年度のように生徒や保護者を対象にした講演会を開催するなどしていきたい。>